

開講科目名 / Course	総合的な学習の時間の指導法 / Teaching method of comprehensive learning period
時間割コード / Course Code	V0231
ナンバリングコード / Numbering Code	
開講所属 / Course Offered by	教職科目 / Teaching Course
ターム・学期 / Term・Semester	2026年度 / Academic Year 前期 / First Semester
曜限 / Day, Period	集中 / Other
開講区分 / semester offered	2学期 / 2Term
単位数 / Credits	1.0
学年 / Year	1,2,3,4
主担当教員 / Main Instructor	降旗 信一 / FURIHATA Shinichi
科目区分 / Course Group	教職科目 教職に関する科目 / 教職科目 教職に関する科目
教室 / Classroom	
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	降旗 信一 / FURIHATA Shinichi (農学部 / Faculty of Agriculture)、板倉 浩幸 (農学府 / Graduate School of Agriculture)、山本 理 (農学部 / Graduate School of Agriculture)、八幡 幸司 (農学府 / Graduate School of Agriculture)
概要 / Outline	総合的な学習の時間はアクティブ・ラーニングを実践するのに最も適した領域である。アクティブ・ラーニングは学習者がより能動的に学習するための指導方法である。実際に学校では地域の特徴を活かし、目標実現のためにふさわしいと判断した学習課題を提示し、その中で学習者(児童・生徒)が主体的にテーマを決めているところが多い。その指導法はいかにあるべきか、いつどのように指導したらよいか、指導案を作成し授業のあり方について考え、ログラムを作成し、その教育的効果を考察する。
到達基準 / Standard	育てようとする資質や能力、態度について考え、「総合的な学習の時間」や「総合的な探求の時間」の学習活動を適切に実施するための手法を学び、目的に合った学習指導案を作成し、実践することができる。 本科目のディプロマ・ポリシーの観点： 本学HP(三つのポリシー)のカリキュラムマップを参照してください。 https://www.tuat.ac.jp/campuslife_career/campuslife/policy/
授業内容 / Schedule	この授業は集中講義で、8月21日(木)から22日(金)まで、長野県小諸市で実施します。希望者多数の場合は抽選になります。抽選に漏れたり、諸事情で現地参加できない方のためには別課題をだしますので現地参加できなくても履修できます。 詳細は下記のクラスルームでお知らせします。 R8総合的な学習の時間指導法Google classroom クラス コード = 2jfdk4ux 定時開講と一部集中講義 (1) 総合的な学習の時間とはどのような学習か。中学校の「総合的な学習の時間」と高等学校の「総合的な探究の時間」について学ぶ。 総合的な探究の時間の第1の目標は「探求の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す」ことであり、「実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする」ことが求められている。これを実践するための学習の目的と内容・評価・学習指導案の書き方を理解する。 (2) カリキュラム・マネジメントを取り入れた「総合的な学習の時間」(指導案のつくり方を学ぶ。) (3) 探究的な学習の過程と「総合的な学習の時間」 (4) 自然体験活動を体験する。 (5) 総合的な学習の時間の学びについて、目的に対する評価、指導方法、改善点等について、全体で討議し、自分の考えをまとめる。

履修条件・関連項目 / Requirements	必要な学習時間は、本学の標準時間数に準ずる。
テキスト・教科書 / Text book	「総合的な学習/探究の時間」(学文社ISBN978-4-7620-3010-9)
参考書 / Reference book	学習指導要領(小学校、中学校、高校)
成績評価の方法 / Grading	2日間のすべてに参加し、その課題への取り組みと自然体験活動の指導計画案によって評価します。一泊二日の宿泊で行う。参加できない場合は、記録動画視聴と「総合的な学習/探究の時間」(学文社ISBN978-4-7620-3010-9)を読んでレポートを提出する。
教員から一言 / Something	実践的な授業ですので、楽しく参加してください。
キーワード / Keyword	
オフィスアワー / Office Hours	メール等でご連絡した上でご来室ください。sfuri@cc.tuat.ac.jp
備考1 / Note 1	
備考2 / Note 2	
参照ホームページ / Url	
開講言語 / Teaching language	日本語/Japanese
語学学習科目 / Language study subjects	

授業計画詳細 / Course schedule

回(日時)	主題と位置付け(担当)	学習方法と内容	備考
第1回	事前説明 講義	総合的な学習の時間における「宿泊活動」の指導方法。 ・「総合的な学習の時間とはどのような学習か」課題提示「Jamboard」 「FigJam」	
第2回	講義	総合的な学習の時間とはどのような学習か。中学校の「総合的な学習の時間」と高等学校の「総合的な探究の時間」について学ぶ。	
第3回	実技	自然体験活動体験 (地域の自然を活かしたプログラム体験) 『フィールドワークなど(山本先生)』	
第4回	実技	4食育プログラム体験(食育について考える) 「手作りピッツァ」 (小麦粉・ソース・チーズ・ソーセージ・玉葱・ピーマン・野菜)	
第5回	講義	第1章 総合的な学習/探究の時間とは何か 第2章 「資質・能力」の育成と総合性 第3章 総合的な学習/探究の時間における授業づくり	
第6回	講義	第4章 小学校の授業 あちゃちゃ! われわれお茶はかせ!! 第5章 中学校の授業 持続可能な社会の創り手の育成に向けて 第6章 高等学校の授業 つくさかグローバルアクションプログラム	
第7回	講義	第7章 子どもの問いから始まる SDGs目標 第8章 学校と地域の連携・協働	
第8回	課題	8総合的な学習の時間の学びについて、目的に対する評価、指導方法、改善点等について、全体で討議し、自分の考えをまとめる。 .指導案の作成(提出は後日)	
第9回			
第10回			
第11回			
第12回			
第13回			
第14回			
第15回			